

### 白銀の長野へ！

平成22年度 修学旅行 1/18～21



18日（火）～21日（金）の日程で、第2学年が今年度の修学旅行を実施しました。

学年会では、1年生の時から計画・準備を進め、ようやく実施にこぎつけ、おおむね予定通りに終了することができました。参加した皆さんには、多くの思い出を胸に刻んだことと思います。

修学旅行は明治時代から実施されており、現在は特別活動に位置づけられ、特に「集団の一員としての自覚を深めること」や「協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てること」が一つの目標となっています。

前日の17日には、修学旅行団の結団式を行い、出発までの最終指導を行いました。

18日のバス移動は、天気も良く予定通りホテルに到着しました。生徒は白銀の世界に胸を躍らせていました。

19日から21日午前までのスキー体験実習では、各スキー班ごとにインストラクターの指導のもと基礎から学びました。最終日には、さまざまなコースを体験することができました。

今回の修学旅行では、本校と姉妹校提携を結んでいる台湾彰化高級工業学校の生徒がスキー体験に訪れ、20日の夕食後には、修学旅行団との交流の時間を設けました。

21日の閉校式の後、帰路につき、全員無事に帰校しました。



### インフルエンザ注意報！

インフルエンザ流行のきざしが見え始めています。

手洗い、うがい、マスクの着用等予防対策をとってください。体調のすぐれない人は休養、検診を。

### きのくに教育賞受賞！

機械科 沖見先生

本校機械科の沖見 衛先生が、和歌山県教育功労賞を受賞されました。

沖見先生は、ミニ自動車、弁慶ロボットの製作や現在も続けられているロボットコンテストの委員として、ものづくりを通して人材の育成を図る工業教育への貢献が認められました。

おめでとうございます。



### プルタブ回収活動 終了しました。

ご協力ありがとうございました。

本校のプルタブ回収活動は、生徒一人ひとりが環境に関する幅広い理解を深め、環境を守り育てることのできる資質や能力を育成することを目的とした「きのくにエコスクール事業」が発端です。

この間、地域の皆さんの協力も得て、田辺市社会福祉協議会へ車いすを6台、南紀支援学校へ1台、あけぼの町内会（老人会）へ3台を寄贈することができました。

しかしながら、活動の過程で、活動を取り巻く状況も変化し、発端当時のプルタブの形状も変わり、回収業者の協力体制、単価等にも変化が現れました。生徒会では、持続する方向での活動と協議を続けてきましたが、昨年12月をもっていったん本活動を終了することとし、今後新たなボランティア活動を模索することとしました。

この活動の趣旨に賛同いただき、ご協力、ご支援をいただいた地域の皆さん、小学校、中学校および関係各機関の皆さんには深く御礼申し上げます。

ありがとうございました。



